

第23回日本通所ケア研究会 大会参加お申し込み書

【合同開催】第20回認知症ケア研修会in福山 / 第1回訪問通所介護研究大会

■書類送付先 ※必要事項に漏れがないようご記入ください。

参加の手続き・申し込み・内容のお問い合わせ
日本通所ケア研究会事務局
〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205
TEL (084)971-6686
FAX (084)948-0641
メール info@tsuusho.com

簡単申し込み



請求先・書類送付先 法人・個人	法人・事業所名	TEL () ()	FAX () ()	PCメール	@
氏名	〒				

■参加申し込みについて

- ・中面のプログラムをご参照の上、希望講座を選択してご記入ください。(当日変更可)
- ・「一般演題発表」は自由にご聴講いただけます。
- ※発表希望者は別紙「演題発表申し込み書」よりお手続きください
- ・その他不明な点がございましたら、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

■参加日程

参加希望日程に✓を入れて下さい

- ☐ 11/14(金)
- ☐ 11/15(土)
- ☐ 11/16(日)

■参加区分

- ☐ 月刊デイ年間購読者 ☐ 一般
- お客様コードまたは施設名 ()

ふりがな		11/14 (金)			11/15 (土)			11/16 (日)		
参加者名	午後の部① 13:00～15:00 参加希望講座を 記載してください	午後の部② 15:15～17:00 参加希望講座を 記載してください	午前の部① 10:00～11:30 参加希望講座を 記載してください	午前の部② 11:45～13:15 参加希望講座を 記載してください	午後の部① 14:15～15:45 参加希望講座を 記載してください	午後の部② 16:00～17:35 参加希望講座を 記載してください	サンセット セミナー 17:45～19:00 参加希望講座を 記載してください	午前の部① 9:30～10:45 参加希望講座を 記載してください	午後の部① 13:15～14:30 参加希望講座を 記載してください	午後の部② 14:45～16:00 参加希望講座を 記載してください
	経営 向け[1]	経営 向け[2]	特別 講演[1]	運営 セミナー[1]	実技 分科会[3]	認知症ケア セミナー[1]	サンセット セミナー[2]	特別 講演[5]	シンポジウム	認知症ケア セミナー[3]
①										
②										
③										

お申し込みにあたっての注意事項

- ・3名以上でお申し込みの場合は申し込み用紙をコピーしてお使いください。
- ・お申し込み確認後、「入金のご案内」を郵送・メールにてお送りいたします。
- ・お申し込み後、1週間経っても「入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- ・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後 10月31日ごろを目途に送付いたします。
- ・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- ・「宿泊」「交通」等の予約は各自での手配をお願いいたします。

※必ずお読みください

- ・キャンセルについては **※必ずお読みください**
- ・参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- ・キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ・ご入金後の参加費のご返金はいたしかねますが、参加者および申し込み内容の変更は可能です。

もっと詳しい情報を必要とされる場合は
ホームページにてご確認ください

通所ケア大会

検索

202509

参加費

月刊デイ年間購読者 … 13,500円 (税込み)
一般 … 16,500円 (税込み)
※1日だけでも2日間の参加でも同じ金額です

全国の介護現場がつながる、年に一度の学びの場

日々の実践に追われる中で、ふと立ち止まり、同じ志を持つ仲間と語り合う時間はとても貴重です。日本通所ケア研究大会は、全国のデイの現場から多彩な実践が集まり、明日から役立つヒントや新しい気づきを得ることができます。一人で抱えていた悩みが、仲間との対話で明日からの光に変わる。ぜひこの機会に、全国の仲間と学び、つながり、介護の未来を一緒に描きましょう。

大会プログラムは中面をご覧ください!! 詳細は で検索!

第23回 日本通所ケア研究大会

合同開催 第20回 認知症ケア研修会 in 福山
第1回 訪問通所介護研究大会

広島県民文化センターふくやま
広島県福山市東桜町1-21

2025 11/15 SAT・16 SUN



今年のテーマはこれ!

通所系サービスの実務に落とし込む
～制度改定の最新情報と生かし方～

全32講座

すぐに運営・ケアで生かせる
実践・体験・共創する
超実践型の全国大会

毎年1事業所から
3～4名での
参加が多いです。
※多い事業所は
10名での参加も!



全国のデイの4割が赤字の危機!
経営者・管理者必見!
今すぐ実践できる**黒字転換**の
戦略と事例を公開!

これは行く
価値がある!

介護経営から現場ケアまで!!

つながる・学ぶ・変わる! “通所ケアの今と未来”がここにあります。

リアルな学びが体験できる!

第23回

日本通所ケア
研究大会



詳しくは
こちらから

大会参加のポイント

- 1. 持続可能な介護事業経営を実現するための実践術を学ぶ**
制度改定対応・保険外・産福連携・地域資源活用で、新たな価値を創出し地域の多様なニーズに応える力を身につける。
- 2. 現場を動かすマネジメントと組織づくりのヒント**
人材育成→定着→チーム強化まで! 成功施設の実践的なノウハウを共有。
- 3. 利用者満足度を高めるプログラムと介護負担の軽減を両立する新しいケアの工夫**
日々忙しい介護現場でもすぐに実践できる活動と技術を参加体験型で学ぶ。
- 4. 根拠に基づいたリハビリ実践で成果を出す**
根拠あるリハビリで成果を見える化し、ご利用者・家族・地域の信頼を高める。
- 5. 認知症ケアの実践ポイントをおさえる**
本人の尊厳を守り、正しい介護技術を身につけ家族や地域とともに支えるケアの実現。

対面だから
こそ

参加する最大のメリットはこれ!

- 1 参加者・講師との交流が生まれる**
参加者と講師の距離感が近く、毎年たくさんの交流が生まれています。大会後も交流が続き、日々の業務改善や現場の活性化に役立ちます。
- 2 聴講だけじゃない! 参加体験型の学び**
演習・実技・ディスカッションで学びをフル体験。知識を「自施設で使える形」に落とし込み、即実践につながります!
- 3 最新情報&最新事例が一気に手に入る**
制度改定と介護業界を取り巻く最新情報、先進施設の経営戦略やケアの工夫をまとめて学べます!

11月15日(土)

経営者・管理者・リーダー・現場スタッフの複数名でご参加いただくことで、翌日からの実践力がグンツツ↑と高まります!

10:00	特別講演【1】	2040年に向けた地域のサービス提供体制の確保等について		現場向け案件分科会【1】	介護現場で実践すべきケア レク10連発 ～即使える活動ネタを実体験～	一般演題発表
11:30			休憩			
11:45	特別講演【2】	「制度」から「実践」へ! これからの地域包括ケアをどう築くか	運営セミナー【1】 人手不足に悩まない施設はここが違う! なぜあの事業所は辞めないのか? 人が集まるのか? 離職防止・人材定着・人材確保の秘密を公開	現場向け案件分科会【2】	デイのウリになる新しいトレーニング10連発 ～すぐに使える訓練ネタを実体験～	[9:30~15:50] ・デイ運営の工夫 ・認知症ケアの工夫 ・介護現場でのさまざまな取り組み ・機能訓練・リハビリ ・その他
13:15			休憩			
14:15	特別講演【3】 ※ 14:15~15:15	「産福共創モデル」で変わる! 介護現場の未来 ～通所サービスが担う“保険外支援”の可能性～	運営セミナー【2】 地域で選ばれる通所リハへ! マネジメント×マーケティングで創る! 連携型リハビリ事業の未来	現場向け案件分科会【3】 クレームの芽は現場にあり! 小さな違和感をどう拾い上げ、現場スタッフの対応力をどう育てるかロールプレイで学ぶ		
15:45			休憩			
16:00	特別講演【4】	実践で差がつく! 明日やってみたくなる! 現場が変わる! 利用者増に役立つとおきユニークプログラム	認知症ケアセミナー【1】 介護現場で働くスタッフのための認知症ケアの基本	運営セミナー【3】 通所リハ・通所介護で行う 利用者が活躍! イキイキ・ワクワクとなる社会貢献プログラム・活動の工夫	現場向け案件分科会【4】 日常のプログラムに取り入れる癒しの化粧行為 ～ハンドケア・スキンケア・メイクアップで広がる介護予防の可能性～	
17:30			休憩			
17:45	サンセットセミナー【1】	制度改定に備える! 訪問通所介護の経営と運営実務 全国の訪問通所介護実施事業所の報告	サンセットセミナー【2】 新人・中堅・ベテラン別“つまずき”の処方箋 階層別スタッフマネジメントのつまずきとその乗り越え方	サンセットセミナー【3】 地域・家族の本音を引き出す 相談員のスキルアップ講座		

11月16日(日)

9:30	特別講演【5】	地域共生社会を支える介護予防・総合事業の再構築制度の次なる展開と現場実装への視点 ～専門職と地域住民の協働による介護予防の次なるステージ～	運営セミナー【4】 利益率を高める“通所系サービスの売れる仕組み”とは?	現場向け案件分科会【5】 介護技術を用いたかわりを見直そう!! その介護技術大丈夫!? 「負担」から卒業! 立ち上がり・移乗の介護技術	現場向け案件分科会【6】 歩行の質が変わる! “なんとなく歩きにくい”を見逃さない現場でできるフットトレーニング
10:45			休憩		
11:00	特別講演【6】	実践で差がつく! 明日やってみたくなる! 現場が変わる! デイのとおきユニークプログラム	運営セミナー【5】 現場で差がつく! “伝わる・つながる”リハマネジメント実践術 ～計画書・モニタリング・情報共有を“こなす”から“活かす”そして“質を高める”へ～	現場向け案件分科会【7】 介護技術を用いたかわりを見直そう!! 介護技術を用いた認知症ケア不安・不快(焦り)の軽減	現場向け案件分科会【8】 パーキンソン病・片麻痺の方への生活を改善する動作トレーニング
12:15			休憩		
13:15	シンポジウム	通所リハ・通所介護の新しい道 地域の困りごと解決を通じた事業の広がり方と展開 地域に必要とされる“選ばれる”戦略	運営セミナー【6】 人が育ち、人が辞めない職場へ! 小さな事業所が実践した“定着×育成”の工夫 ～新人が3ヶ月で戦力化、そして3年続く職場になるために～	現場向け案件分科会【9】 科学的根拠で納得! 「明日から使える」トレーニングのコツ 対象者自身が変化を実感できる実践講座	認知症ケアセミナー【2】 認知症の方とのコミュニケーション技術 会話が難しい方とのコミュニケーションのとり方
14:30			休憩		
14:45	特別講演【7】	地域包括ケアシステム2.0時代に通所系サービスはどう対応するか	運営セミナー【7】 令和のリスクマネジメント カスハラ・問題職員・事故発生の危機対応 管理者・リーダーが習得すべきリーダーシップとフォローシップ	運営セミナー【8】 どうなる? どうする? 通所リハのこれからと、選ばれる新しい通所リハづくり	認知症ケアセミナー【3】 [演習で学ぶ]これって不適切ケア? BPSDを回避! 感情理解からひもとく認知症ケア 現場で“よくある”グレーな言動を見逃さないための対応スキル
16:00					

※プログラム・テーマは変更になる場合があります。ご了承ください

講演・シンポジウム

持続可能な介護経営を実現するための実践解説と
制度の枠を超えた次世代型介護経営の道しるべ

運営セミナー

現場を動かすマネジメントと組織づくりのヒント

特別講演【1】

11月15日(土) 10:00～11:30

2040年に向けた地域の
サービス提供体制の確保等について




講師：村中 秀行 氏
厚生労働省 老健局総務課 企画官

2040年に少子高齢化がピークに達し労働力不足が深刻化して経済や社会システムが機能不全に陥る「労働供給制約社会」が予測される中で、地域の医療・介護提供体制は大きな転換点を迎えます。本講演では、「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会の議論の内容を中心に今後の報酬改定・制度改正の動向、介護保険制度の中長期的な方向性についてお話しします。

特別講演【2】

11月15日(土) 11:45～13:15

「制度」から「実践」へ！
これからの地域包括ケアをどう築くか




講師：田中 明美 氏 ※現在調整中
奈良県福祉健康部 次長
元厚生労働省老健局 地域づくり推進室

地域包括ケアの理念は整いつつある一方で、「制度があっても機能しない」「連携が形骸化している」という声も少なくありません。本講演では、そうした課題を正面から見据えつつ、現場で地域包括ケアを「生きた仕組み」として動かすための具体的手法を提示していただきます。医療機関や行政など社会資源との実効的な連携、まちづくりへの関わり方など、経営者・管理者が今から備えるべき視点と行動を明確にさせていただきます。

特別講演【3】

11月15日(土) 14:15～15:15

「産福共創モデル」で変わる！介護現場の未来
～通所サービスが担う“保険外支援”の可能性～




講師：小野 聡志 氏
経済産業省 企画官（ヘルスケア産業担当）

地域包括ケアの持続可能性を高めるため、いま注目される「産福共創モデル」。本講演では、経済産業省より専門官をお迎えし、事業者と自治体が「介護保険外を含めた介護関連サービスの振興と地域作り」に共に取り組む連携がもたらす新たな価値と、その実現における通所系サービスに求められる役割について解説していただきます。

運営セミナー【1】

11月15日(土) 11:45～13:15

なぜあの事業所は辞めないのか？
人が集まるのか？
離職防止・人材定着・人材確保の秘密を公開




講師：東谷 久美子 氏
地域密着型特別養護老人ホーム
五本松の家 施設長

深刻な人手不足が続く介護現場ですが、実は人材に困らない施設・事業所があります。本セミナーでは、実際に離職防止・人材定着に成功している施設が、現場で行っている具体策を大公開いたします。採用広告や条件だけではなく、職員が「ここで働きたい」と感じる仕組みづくり、人が自然に集まる職場文化の作り方のヒントを学べます。

運営セミナー【2】

11月15日(土) 14:15～15:45

地域で選ばれる通所リハへ！
マネジメント×マーケティングで創る！
連携型リハビリ事業の未来



講師：高木 綾一 氏
株式会社WorkShift 代表取締役


セミナーのポイント

・通所リハビリの「強み」を再定義し、他事業所との差別化を図る視点
・地域資源（訪問・居宅・医療機関など）との連携によるネットワーク型サービス戦略
・組織マネジメントの基本（ビジョン・人材育成・業務設計）の実践的な活用方法
・地域ニーズを把握するマーケティング思考と情報発信の戦略
・成果につながる実践事例の紹介と明日から使えるアクションプランの提案

運営セミナー【3】

11月15日(土) 16:00～17:30

通所リハ・通所介護で行う
利用者が活躍！イキイキ・ワクワクとなる
社会貢献プログラム・活動の工夫



講師：濱田 桂太朗 氏
株式会社ユニティ 代表取締役


セミナーのポイント

・活動参加の大切さ（役割がなぜ必要か）
・これまでのやってきた活動・参加（しくじり談あり）
・どうやって発案していくのか（実践と演習含む）
・人材問題とDX化、育成体制 など

特別講演【4】

11月15日(土) 16:00～17:30

実践で差がつく！明日やってみたくなる！現場が変わる！
利用者増に役立つとおき
ユニークプログラム




講師：鎌田 大啓 氏
株式会社TRAPE 代表取締役／作業療法士

介護予防・総合事業は、地域住民主体の取り組みが理想とされながらも、現場レベルでは「担い手が見つからない」「活動が広がらない」という課題が続いています。本講演では、この現実を踏まえ介護事業者がどのように地域と関わり、専門職の力を活かしながら担い手不足を補い、地域づくりに連携していけるのかを具体的な戦略につながるヒントを提示していただきます。

特別講演【5】

11月16日(日) 9:30～10:45

地域共生社会を支える介護予防・総合事業の
再構築制度の次なる展開と現場実装への視点




講師：妹尾 弘幸 氏
日本通所ケア研究会 会長

地域包括ケアシステムは次のフェーズへと「進化」「深化」「真価」し、医療・介護・福祉・地域資源の連携がより高度化されます。本講演では、通所系サービスが直面する課題を整理し、経営・運営・現場実践の視点から具体的な対応策を提示いたします。

特別講演【6】

11月16日(日) 11:00～12:15

実践で差がつく！明日やってみたくなる！現場が変わる！
デイのとおきユニークプログラム



講師：三好 貴之 氏
株式会社メディックプランニング
代表取締役


セミナーのポイント

・なぜ、要介護者が増加しているのに通所事業所は減少しているのか
・これから起こる通所の「勝ち組」「負け組」の二極化
・勝ち組になるために必要な集客術とは
・なぜ、あなたの通所の「強み」が伝わらないのか
・上手くいっていない通所がやってしまう差別化戦略とは

運営セミナー【4】

11月16日(日) 9:30～10:45

利益率を高める
“通所系サービスの売れる仕組み”とは？



講師：立崎 直樹 氏
めだたし／管理職の伴走型育成


セミナーのポイント

・リスクマネジメントとは、リスクゼロを目指すことではない
・事前対応こそ、リスクマネジメント
・変えられるものと変えられないものを分ける
・管理者は裁判官ではない。問題を解決する責任者である
・リーダーシップ・フォロワーシップを身につけると、責任を果たすことが楽しくなる

運営セミナー【5】

11月16日(日) 11:00～12:15

現場で差がつく！
“伝わる・つながる”リハマネジメント実践術



講師：今井 優利 氏
医療法人和光会 介護老人保健施設
寺田ガーデン 在宅部 課長／理学療法士


セミナーのポイント

・長時間から短時間デイケアへの移行戦略（利用者ニーズ・経営状況を踏まえた決断と実行のプロセス）
・収益性の劇的改善（利用枠拡大・待機者発生・水道光熱費・消耗品コスト削減で利益率アップ）
・リハビリ効果の向上（集中型・高密度の個別リハでADL改善や運動機能向上を実現）
・利用者・ケアマネから選ばれる理由（問い合わせ急増と紹介数アップの仕組み）
・プラスαの付加価値でさらなる収益化（飲み物や栄養補助食品（リハタイムゼリー等）の提供で運動効果UPと副収入確保）

運営セミナー【6】

11月16日(日) 13:15～14:30

人が育ち、人が辞めない職場へ！
小さな事業所が実践した“定着×育成”の工夫



講師：坂枝 真一 氏
リハビリテーションあいのわ
代表取締役／理学療法士


セミナーのポイント

・「職場づくり」の肝“MVV”と“風土”づくり
・求職者のミスマッチを防ぐコト
・育成は“教える”だけでなく“ルール化する”コト
・定着は“仕組み”と“文化”の両方で支える
・小さな事業所だからこそできる強み（スピード感・柔軟性・個別対応）を活かす

特別講演【7】

11月16日(日) 14:45～16:00

地域包括ケアシステム2.0時代に
通所系サービスはどう対応するか




講師：妹尾 弘幸 氏
日本通所ケア研究会 会長

地域包括ケアシステムは次のフェーズへと「進化」「深化」「真価」し、医療・介護・福祉・地域資源の連携がより高度化されます。本講演では、通所系サービスが直面する課題を整理し、経営・運営・現場実践の視点から具体的な対応策を提示いたします。

シンポジウム

11月16日(日) 13:15～14:30

通所リハ・通所介護の新しい道
地域の困りごと解決を通した事業の広がり方と展開
地域に必要とされる“選ばれる”戦略



講師：川畑 智氏
株式会社Re学 代表取締役／理学療法士


人口減少・人材不足・利用者ニーズの多様化という課題に直面する介護業界。デイの役割は「サービス提供」から「地域の課題解決」へと今後広がっていきます。本シンポジウムでは、先進的な取り組みを行う事業者を迎え「どのように地域課題や社会課題を事業の成長に結びつけたのか」「なぜ利用者・地域から選ばれ続けているのか」「その戦略と実践の裏側」などを深掘りしていきます。



運営セミナー【7】

11月16日(日) 14:45～16:00

令和のリスクマネジメント！
カスハラ・問題職員・事故発生の危機対応
管理者・リーダーが習得すべき
リーダーシップとフォロワーシップ



講師：立崎 直樹 氏
めだたし／管理職の伴走型育成


セミナーのポイント

・リスクマネジメントとは、リスクゼロを目指すことではない
・事前対応こそ、リスクマネジメント
・変えられるものと変えられないものを分ける
・管理者は裁判官ではない。問題を解決する責任者である
・リーダーシップ・フォロワーシップを身につけると、責任を果たすことが楽しくなる

運営セミナー【8】

11月16日(日) 14:45～16:00

どうなる？どうする？
通所リハのこれからと、選ばれる新しい通所リハづくり



講師：鈴木 満氏
医療法人鈴木内科医院 事務長／理学療法士

セミナーのポイント

・長時間から短時間デイケアへの移行戦略（利用者ニーズ・経営状況を踏まえた決断と実行のプロセス）
・収益性の劇的改善（利用枠拡大・待機者発生・水道光熱費・消耗品コスト削減で利益率アップ）
・リハビリ効果の向上（集中型・高密度の個別リハでADL改善や運動機能向上を実現）
・利用者・ケアマネから選ばれる理由（問い合わせ急増と紹介数アップの仕組み）
・プラスαの付加価値でさらなる収益化（飲み物や栄養補助食品（リハタイムゼリー等）の提供で運動効果UPと副収入確保）




認知症ケアセミナー

認知症ケアの基本＋応用を体験

認知症ケアセミナー【1】

11月15日(土) 16:00～17:30

介護現場で働くスタッフのための
認知症ケアの基本



講師：さとう みき 氏
とうきょう 認知症希望大使


セミナーのポイント

・認知症という診断から今までのこと
・介護現場での経験がない中で、診断後にデイサービスで働く経験
・認知症のある仲間や自分自身の変化と受容
・認知症の障害部位は脳であることと理解し、脳の仕組みを知り予測する力を身に着ける
・認知症のある私たちの思いと「認知症基本法」
・どんな風に過ごしたいか、これからのこと

認知症ケアセミナー【2】

11月16日(日) 13:15～14:30

認知症の方とのコミュニケーション技術
会話が難しい方とのコミュニケーションの
とり方



講師：川畑 智氏
株式会社Re学 代表取締役／理学療法士


セミナーのポイント

・認知症という言葉の意味を考える
・自分なりの認知症ケアが認知症の人を苦しめる場合があることを理解する
・認知症ケアのために必要な「時間の余裕」「心の余裕」「知識（選択肢）の余裕」を学ぶ
・認知症の障害部位は脳であることと理解し、脳の仕組みを知り予測する力を身に着ける
・認知症対策に必要な「3C」について

認知症ケアセミナー【3】

11月16日(日) 14:45～16:00

【演習で学ぶ】これって不適切ケア？
BPSDを回避！
感情理解からひもとく認知症ケア



講師：渡辺 哲弘 氏
株式会社きらめき介護塾 代表取締役／
認知症介護指導者

セミナーのポイント

・「介護職に必要な能力」って！？～心身の状況に応じたケアの実践～
・「寄り添う」って！？～私達はいったい何をしたらいいの？～
・「記憶障害」って！？～認知症の進行度合いによって異なる特徴を理解しよう！～
・「脳の仕組み」～利用者さんの不可解な行動は、すべて脳の中で起こっている！～
・「どうして拒否するの？怒り出すの？」～良かれと思ってやっているケアが上手くない理由を探る～


サンセットセミナー

それぞれの職種が備える！
つまづかないためのスキルアップ！

サンセットセミナー【1】

11月15日(土) 17:45～19:00

制度改定に備える！
訪問通所介護の経営と運営実務
全国の訪問通所介護実施事業所の報告



講師：知野 吉和 氏
介護人材育成アドバイザー


セミナーのポイント

・リーダー、中間管理職に求められている仕事内容とは
・新人育成（教育）の内容をもっと良くするためには
・リーダーとしてどう部下に関わればよいのか
・「分業」するということ
・業務改善の前に、組織としての在り方

サンセットセミナー【2】

11月15日(土) 17:45～19:00

新人・中堅・ベテラン別「つまずき」の処方箋
階層別スタッフマネジメントのつまずきと
その乗り越え方



講師：知野 吉和 氏
介護人材育成アドバイザー


セミナーのポイント

・リーダー、中間管理職に求められている仕事内容とは
・新人育成（教育）の内容をもっと良くするためには
・リーダーとしてどう部下に関わればよいのか
・「分業」するということ
・業務改善の前に、組織としての在り方

サンセットセミナー【3】

11月15日(土) 17:45～19:00

地域・家族の本音を引き出す
相談員のスキルアップ講座



講師：大河内 章三 氏
主任介護支援専門員／
クリエイティブケア研究会

介護現場で重要なのは、ご利用者や家族、地域の声を引き出し支援に生かすこと。しかし、「言われたことだけ対応してしまう」「本音が聞けない」と悩む相談員も全国に少なくありません。本セミナーでは、地域で活躍する講師が実際に取り組んでいる、相談員がするべき実践を紹介します。

現場向け 実技分科会

リハビリ・機能訓練・ケア技術…
ご利用者の満足度を高める一工夫を身につける！

現場向け実技分科会【1】
11月15日(土) 10:00～11:30

**介護現場で実践するべき
ケアレク10連発**

講師：山口 健一氏
株式会社バイタル エフステージ白木
作業療法士

介護現場で日々のレクリエーションやアクティビティのアイデアに悩むスタッフは少なくありません。本実技分科会では、実際に体験しながら学べるワークショップ形式で、すぐに現場で活かせる「ケアレク」をご紹介します。手軽に準備できるものから、利用者の認知・身体機能を自然に引き出す工夫まで、幅広い活動を実践しながら理解できます。

現場向け実技分科会【2】
11月15日(土) 11:45～13:15

**デイのウリになる
新しいトレーニング10連発**

講師：山口 健一氏
株式会社バイタル エフステージ白木
作業療法士

通所介護・通所リハの現場で、「もっと効果的でご利用者が主体的に取り組めるトレーニングを取り入れたい」と感じているリハビリ職、機能訓練指導員などが多いと思います。本実技分科会では、日々の運動プログラムを「ウリ」に変える、新しいトレーニングアイデアを体験して学んでいただけます。効果や楽しさを実感し、そのまま翌日からすぐに現場で実践いただける内容です。

現場向け実技分科会【3】
11月15日(土) 14:15～15:45

**クレームの芽は現場にあり！
小さな違和感をどう拾い上げ、現場スタッフの
対応力をどう育てるかロールプレイで学ぶ**

講師：小原 日出美氏
chain of smile 代表

分科会のポイント

- ・「審美」から生まれる、小さなサインを見逃さないための視点を持つ
- ・違和感に気づく感度を上げる「なんか変」という職員の感覚を大切に
- ・する職場づくり
- ・気づきを共有できる風通しのよいチームづくり
- ・気まずさや遠慮で終わらせない工夫
- ・現場でよくある場面を再現！「伝え方・受け止め方」を体験して対応力を養う
- ・初期対応の重要性を考える！「クレーム未満」の段階での対応が信頼を守る鍵

現場向け実技分科会【4】
11月15日(土) 16:00～17:30

**日常のプログラムに取り入れる癒しの化粧行為
～ハンドケア・スキンケア・メイクアップで
広がる介護予防の可能性～**

講師：野村 加奈子氏
資生堂ジャパン株式会社 美容戦略部
社会活動企画推進G ソーシャルエリアリーダー

分科会のポイント

- ・化粧療法講座とは
- ・ストレッチ(身体を動かしてリラックス)
- ・スキンケア&唾液腺を刺激マッサージ
- ・簡単化粧(日焼け止め・ファンデーション・唇・口紅・頬紅)をセルフ実習
- ・参加者同士の仕上がりを確認、ほめあうことでコミュニケーションと笑顔

現場向け実技分科会【5】
11月16日(日) 9:30～10:45

**介護技術を用いたかわりを見直そう!!
その介護技術大丈夫!?「負担」から卒業！
立ち上がり・移乗の介護技術**

講師：山出 貴宏氏
株式会社NGU 代表取締役／介護福祉士

分科会のポイント

- ・セラピストではなく「介護士」としてのかかわり方
- ・負担軽減についての視点
- ・立ち上がり動作の確認
- ・有する能力について
- ・立ち上がり・移乗助の介護技術体験

現場向け実技分科会【6】
11月16日(日) 9:30～10:45

**歩行の質が変わる！
“なんとなく歩きにくい”を見逃さない！
現場でできるフットトレーニング**

講師：山本 香百合氏
ナーシングフットケアNIKO 代表

分科会のポイント

- ・ご利用者の歩行の変化に気付くポイント
- ・ご利用者に安心と安全を感じていただける歩行助のポイント
- ・歩行補助機の正しい使用方法
- ・座りっぱなしにしない楽しくカラダを動かし歩行改善
- ・靴の履き方・選び方で変わる歩行(足の仕組み)

現場向け実技分科会【7】
11月16日(日) 11:00～12:15

**介護技術を用いたかわりを見直そう!!
介護技術を用いた認知症ケア
不安・不快(焦り)の軽減**

講師：山出 貴宏氏
株式会社NGU 代表取締役／介護福祉士

分科会のポイント

- ・有する能力について
- ・行動・心理症状について
- ・介護技術を用いたかわりの重要性
- ・自立(律)支援について
- ・「誰のため？」「何のため？」の確認

現場向け実技分科会【8】
11月16日(日) 11:00～12:15

**パーキンソン病・片麻痺の方への生活を
改善する動作トレーニング**

講師：生野 達也氏
動きのコツ研究所リハビリセンター
代表／理学療法士

分科会のポイント

- ・リハビリ効果がでないワケ
- ・運動の教え方(動きのコツ®)とは：実技
- ・動きにくさを評価するコツ：実技
- ・動きやすさを指導するコツ：実技

現場向け実技分科会【9】
11月16日(日) 13:15～14:30

**科学的根拠で納得！
「明日から使える」トレーニングのコツ
対象者自身が変化を実感できる実践講座**

講師：多々良 大輔氏
switch physio 代表／理学療法士

分科会のポイント

- ・科学的根拠(エビデンス)
- ・トレーニングのコツ
- ・即実践、明日から使える
- ・変化、実感、体感
- ・集団指導(グループレーニング／集団体操)

第23回
日本通所ケア
研究大会

大会参加をより有意義にするための

プレセミナー

2025年11月14日(金)

本大会に先立ち開催される「プレセミナー」では、通所ケアに関わる最新の動向や実践事例をいち早く学ぶことができます。事業継続の戦略や収益改善の視点、現場改善につながるマネジメントなど、専門家による講演やパネルディスカッションを通じて、明日からのケアに役立つヒントをお届けします。

プログラム

※プログラム・テーマは変更になる場合がありますことをご承知ください

13:00	経営者向け【1】	管理者向け【1】
15:00	制度・報酬改定の動向への具体策 2040年に向けて今後何をすべきか	ヒヤリから始まる信頼崩壊 事故・クレーム・トラブルに強いデイになる
15:15	赤字脱却・黒字転換する ための10の具体策	介護事業の経営に 収益の柱をもう1本 ～通所サービスにもう一工夫～
17:00		



大会プレセミナー講演内容

大会前に経営戦略・制度動向・マネジメントを凝縮

経営者向け【1】
11月14日(金) 13:00～15:00

**制度・報酬改定の
動向への具体策**
～2040年に向けて今後何をすべきか～

講師：妹尾 弘幸氏
日本通所ケア研究会 会長

団塊ジュニアが高齢化のピークを迎える2040年に向け、制度や報酬の変化を正しく理解することは経営者に不可欠です。本セミナーでは、2027年制度・報酬改定を見据え、最新の政策動向を踏まえ「今から準備すべきこと」と「これからの方向性」を示します。

管理者向け【1】
11月14日(金) 13:00～15:00

ヒヤリから始まる信頼崩壊
事故・クレーム・トラブルに
強いデイになる

講師：山下 総司氏
株式会社IDO
コンサルティング事業部
介護部門ディレクター

介護現場では小さな「ヒヤリ」を見逃すと重大事故や事業所全体の信頼失墜につながります。本セミナーでは、ご利用者の安全とご家族の信頼を守るため、リスク要因の整理からクレーム対応・再発防止まで具体的な方法をお伝えします。

経営者向け【2】
11月14日(金) 15:15～17:00

**介護事業の経営に
収益の柱をもう1本**
通所サービスにもう一工夫

講師：山下 総司氏
株式会社IDO
コンサルティング事業部
介護部門ディレクター

介護事業は制度改定や人材不足、物価高騰など厳しさを増しています。安定経営のためには介護保険サービスに依存せず、新たな収益の柱を持つことが重要です。本セミナーでは、保険外サービスや新規事業、異業種連携など、多角的な収益強化のヒントを提供します。

管理者向け【2】
11月14日(金) 15:15～17:00

**赤字脱却・黒字転換する
ための10の具体策**

講師：妹尾 弘幸氏
日本通所ケア研究会 会長

介護事業では人件費や光熱費の上昇、制度改定の影響などで従来の運営では黒字維持が難しくなっています。しかし一方で、戦略的な具体策を実行し、黒字転換を実現している事業所もあります。その違いは「戦略的な具体策を実行しているかどうか」にあります。

日本通所ケア研究大会プレセミナー お申し込み書

FAX 084-948-0641

希望のものに○をつけてください	経営者向け【1】	経営者向け【2】	管理者向け【1】	管理者向け【2】
ふりがな				
参加者名	①参加者代表	②	③	
住所 (自宅・勤務先)	〒		連絡先 (自宅・勤務先)	TEL
				FAX
				携 帯
勤務先				メール (必須)

申し込み受付後、入金案内をお送りします

最少催行人数（10名）に達しない場合は中止になる場合があります。
受講料の納付をもって正式申し込みとなります。尚、入金後の受講料の返金はいたしません。
お申し込み後、一週間以内に入金案内が届かない場合は、事務局までご連絡ください。
ご記入いただいたメールアドレスは各種連絡または、その他研修のご案内のみに使用します。

お問合せ

日本通所ケア研究会事務局

〒721-0902
広島県福山市春日町浦上1205 (株)QOLサービス内

ホームページ

https://tsuusho.com/conference/seminar/#pre

メール

info@tsuusho.com

TEL

084-971-6686

FAX

084-948-0641

第23回 日本通所ケア研究大会

合同開催：第20回 認知症ケア研修会in福山 / 第1回 訪問通所介護大会

一般演題
発表者

大募集

【開催概要】

【発表日程】2025年11月15日(土)

【募集題数】限定20題

【発表時間】10分(質疑応答を含む)

【発表内容】

現場実践・運営にかかわる取り組み
(商材の宣伝などはご遠慮いただいております)

【発表形式】

パソコン操作による PowerPoint(Microsoftoffice)を
使用した口頭発表

【注意事項】

- ・倫理的配慮がされている発表であることを確認してください
- ・同一発表者が2 演題以上の申込み、発表を行うことはできません

取り組みの「見える化」

全国の他施設に届く！

質疑応答が次の一步に！

応募締め切り

2025年10/20(月) 必着

最優秀演題は
月刊デイに掲載

募集残数
わずか!!
お早めにお申込み
ください

演題発表申し込み
フォーム

